

# 11月の消防広報重点事項

発行 令和元年10月9日  
盛岡市危機管理防災課  
編集 盛岡中央消防署

## ● 秋季火災予防運動がはじまります。

空気の乾燥や、暖房器具の使用など、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的として、「119番の日」である11月9日(土)から15日(金)まで7日間にわたり、秋季火災予防運動を実施します。

この運動は毎年春・秋の2回実施しており、今年度は「ひとつずつ いいね!で確認 火の用心」を全国統一防火標語とし、消防署では、消防団員等と合同により一般家庭を訪問して、火災の予防方法や住宅用火災警報器の設置・維持管理の指導を行うとともに、町内会や自治会等を対象とした初期消火訓練、防火座談会等を行うほか、市内では次のとおり総合防災訓練を行います。

### 《総合防災訓練》

日時 令和元年11月2日(土) 8時から12時まで

場所 盛岡市上田堤二丁目31番12号 盛岡市立高松小学校

盛岡市三ツ割四丁目9番2号 岩手県営野球場駐車場

盛岡市上田一丁目4番1号 岩手県立中央病院



## ● 外出先での地震への対処

地震が発生したとき、身の安全を確保するには、一人ひとりがあわてずに適切な行動をとることが極めて重要です。そのためには、日ごろから皆さんが地震に対して正しい心構えを身に付けておくことが大切です。

外出先での地震への対処について取り上げてみます。

### ① 住宅地

強い揺れに襲われたら、住宅地の路上では落下物や倒壊物に注意しましょう。

### ② オフィス街・繁華街

中高層ビルが建ち並ぶオフィス街や繁華街では、窓ガラスや外壁、看板などが落下してくる危険性があります。鞆などで頭を保護し、できるだけ建物から離れましょう。

### ③ 海岸・川べり

海岸や川べりで強い揺れに襲われたら、一番恐ろしいのは津波です。避難の指示や勧告を待つことなく、直ちに避難しましょう。

### ④ 山・丘陵地

落石に注意し、急傾斜地など危険な場所から遠ざかりましょう。

### ⑤ 自動車の運転中

急ブレーキを踏めば予想外の事故を引き起こすことにつながります。道路の左側か空地に停車し、エンジンを止めましょう。



## ● 正しい119番通報要領について

消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立を図ることを目的として、昭和62年より11月9日を「119番の日」としています。

住民からの的確な119番通報は、国民の生命財産を守る消防活動の迅速さ、確実性につながります。119番通報時の留意点をまとめましたのでご活用ください。

### ○ 通報時の留意事項

119番通報の際、消防職員から「火事ですか？救急ですか？」と聞かれます。また、次のような情報をお尋ねしますので、落ち着いて対応をお願いします。

#### <火事の場合>

- ・ 発生場所（住所・階層・近くの目標物等）
- ・ 何か燃えているか？
- ・ 逃げ遅れはないか？
- ・ 通報者の氏名・電話番号

#### <救急の場合>

- ・ 発生場所（住所・階層・近くの目標物等）
- ・ 誰がどうしたのか？
- ・ 通報者の氏名・電話番号

#### <事故の場合>

- ・ 発生場所（住所・近くの目標物等）
- ・ どういう事故か？
- ・ けが人（閉じ込められている人）はいるか？
- ・ 通報者の氏名・電話



消防署では地域の消防訓練などにあわせて、119番の通報訓練も行っています。通報訓練を体験しておけば、実際の通報時には大変有効となりますので、ご希望の場合にはお近くの消防署へご相談ください。

## ● 盛岡市内の1月から9月までの火災件数

	令和元年	平成30年	比較増減
火災件数	30件	27件	3件増
死者数	3人	2人	1人増

## ● 令和元年9月中の火災2件の内訳

9月18日 上厨川字新田 非住家1棟ぼや

9月30日 稲荷町 非住家1棟ぼや